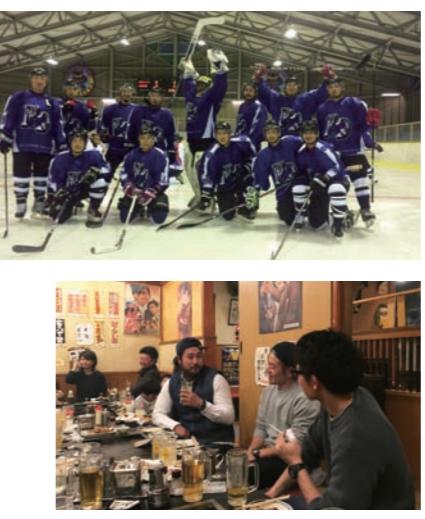




## 第30回青森県社会人会長杯 フットサル

新入部員も入り、十年目の正直という  
ことでグランドスラムを夢見た新たな季節は、恒例通り2戦目で華々しく散った。自分も1試合しか行けず、観戦すらしていなかった。KYでもいい：今季だけは自指しているみたいのに：。どこかポカッとした穴の開いた雲のように：。気持ちは、打ち上げの場にも表れる：。人が少ない：。目には見えぬが、歯車が噛み合っていない、ような気がした。そんな想いとは裏腹に、SPC戦で輝いていた安藤という男がいたらしい。監督もポストに当たり、アシスト決め

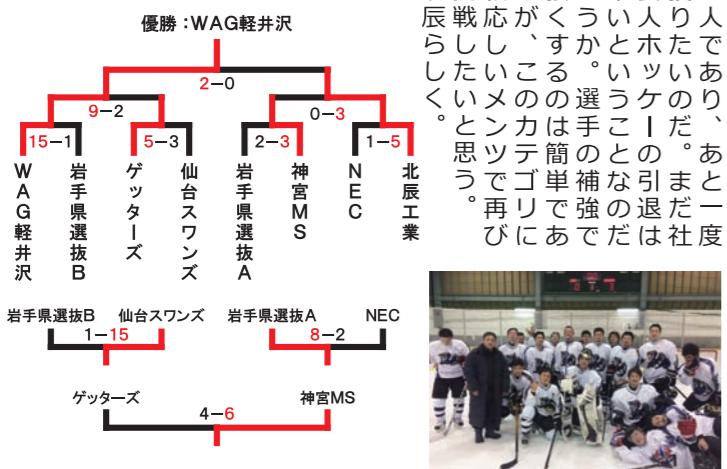


第40回青森県社会人アイスホッケーリーグ

順位	チーム名	勝点	試合	勝数	引分	敗数	得点	失点	得失
1	北辰工業	13	5	4	1	0	44	7	37
2	田名部組	12	5	4	0	1	31	11	20
3	東北産業	10	5	3	1	1	26	10	16
4	ゲッターズ	6	5	2	0	3	43	20	23
5	ストームス	3	5	1	0	4	13	58	-45
6	SPCジャパン	0	5	0	0	5	6	57	-51



この大会も来季の東北大会出場をかけた位置付けにあるのだが、何より辛いのが、リーグ戦中盤に全国大会が開催されることである。会長杯・東北大会と勢いをつけ、その勢いのままリーグ戦前半が終了し、無敗で全国へ。ここまでは良かった。そして全国大会から帰ってきてからのリーグ戦後半、いきなりドロードロ。まあそうなるよね。これ以上は書くことが思い浮かばない：汗。本当に疲れる大会だったが、とりあえずは優勝し、同時に来季も安心して楽しむ確約がついた。これでもう残りは遊びの木ッケ！。いい日の日とか、この強行日程が変われば一切に願うのみ。



今年の全国大会にかける意気込みは過  
去最大級！昨年のリベンジであり、十周  
一年の看板行事！

一部の一回は前乗りし士気を高めようと  
するも、財布を落とした愚か者がチ一ム  
に微妙な空気を巻き起こす。

振り返ると、所見たから勝った神  
宮M S。また戦う機会があるのだろうか  
W A G 軽井沢。悲しくも河原の自爆テロ  
を逃さなかつたH T Vは称賛に値する。

年々レベルと若さが向上する社会人力  
デゴリ。もし今回、日本一に輝いたなら、  
数名はグローバルを壁に掛けた可能性は否  
定できない。私もその

## 第5回 全国社会人 アイスホッケー

# 大会

## NORTH DRAGON

北辰工業アイスホッケー部  
導かれし猛者たち

# 成績

位	チーム名	勝点	試合	勝数	引分	敗数	得点	失点	得失
1	北辰工業	15	5	5	0	0	48	9	39
2	田名部組	12	5	4	0	1	36	8	28
3	ゲッターズ	9	5	3	0	2	28	23	5
4	東北産業	6	5	2	0	3	34	24	10
5	ストームス	3	5	1	0	4	19	60	-41
6	SPCジャパン	0	5	0	0	5	10	51	-41

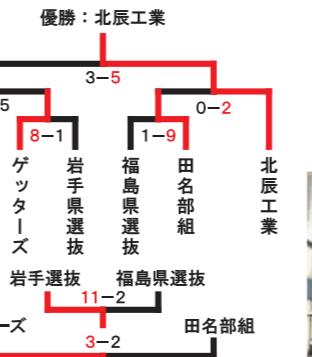


ご存知の通り、来季の東北大会出場がかかった大事な大会。例年通りであれば、この流れになるとわざで、今回もそこは裏切らなかつた。結果だけ先にお伝えすると、全勝優勝である。十年向き合わずとも分かれる。何かがかかるといつていいなければ勝てない男たちだといふことを。そしてそれは当チ一ムらしさであり、強さゆえの遊びもあるといふことに置き換えた。おそらく来季も同じ結果になるだろう。

こうして次節東北大会へと弾みをつけると共に、来季の出場に向け、気持ちの上でかなり楽になつた。



丸谷資重朗杯争奪  
第25回青森県社会人  
アイスホッケートーナメント



地元でやる東北大会に弱いんだ！：そんな気持ちをグッとこらえ、全国大会出場を目指し奮闘した大会であつた。今季の全国大会開催地は岩手。東北ブロック杯は1チームだけだつたため、昨年のように優勝チームの辞退によつての参加など巡つてこないことは分かつていい。つまり十周年記念での日本一を夢に掲げる当チームにとつて、絶対に外せない大会だつたのである。

辛くも、決勝のスワンズは負傷者等により人数が少なく幸先の良いスタートが切れたのだが、少數精銳がいかに強いかを後に思ひ、ギリギリの闘いであつたが見事優勝！ちなみに後日談ではあるが、元開催校等の条件によりスワンズも全国大会に参加できたんだ：



	優勝	試合	勝数	引分	敗数	勝率	得点	得点率	補点	補点率	失点	失点率	反則	反則率
通算成績	23	181	135	8	38	.746	1077	5.98	1100	6.11	486	2.70	582	3.23
07-08 成績	1	16	9	0	7	.563	55	3.44	55	3.44	63	3.94	113	7.06
08-09 成績	2	18	13	0	5	.722	93	5.17	97	5.39	47	2.61	74	4.11
09-10 成績	2	18	12	3	3	.667	105	5.83	89	4.94	60	3.33	71	3.94
10-11 成績	1	14	9	0	5	.643	75	5.36	69	4.93	59	4.21	52	3.71
11-12 成績	2	20	13	3	4	.650	108	5.40	119	5.95	49	2.45	63	3.15
12-13 成績	2	20	15	0	5	.750	137	6.85	135	6.75	75	3.75	67	3.35
13-14 成績	2	17	14	1	2	.824	100	5.88	107	6.29	35	2.06	42	2.47
14-15 成績	5	18	17	0	1	.944	133	7.39	149	8.28	30	1.67	15	0.83
15-16 成績	2	20	16	0	4	.800	145	7.25	155	7.75	39	1.95	40	2.00
16-17 成績	4	20	17	1	2	.850	125	6.58	125	6.58	29	1.53	45	2.37



4位と優勝から大きく遠のいた。だが、今季は底王の妹、GKもしほが新加入！圧倒的に冴えわたった！兄とは対極の存在感！そしてGK岡沼も触発されてか、ビッグセーブの大連発！ブレーヤーも好調だった。強パンチを捨てた堰合選手の中攻撃がヒットしまくった。米内口選手も空気を読まずガンガン攻めた！：だが、決勝で敗れた絶好調だったの敗れた：社会人チームとの共通点がある。キヤブテンが不在だったという共通点が！自慢ではないが私は、先日の全国大会以外、数年にわたり負け試合も引分も目にしていない。余談ではあるが、素人チーム（佐藤杯Aグループ）奇跡の優勝の背景に私が立会つてたことは言

第23回 ふくち杯